

1. 支援テーマ
<p>テーマ：経営課題の再定義とIT活用による課題克服戦略の立案</p>
2. 支援先企業の企業概要
<p>会社名：株式会社ヤツツカ 所在地：伊予郡松前町徳丸233-4 代表者：代表取締役社長 八束 正 業種と業種構成：自動車関連パーツの製造販売 従業員数：正社員33名</p>
3. 支援依頼の背景
<p>同社は、伊予郡松前町を拠点に、リサイクルパーツの製造販売及び、カー用品の小売を通して事業展開している。売上高は、この3年間微増しているものの、利益率（額）の低下に悩みを抱えている。このような経営状況に陥っている要因としては、海外からの安価な代替品の流入や、異業種参入による価格競争の激化といった外的要因に加え、ユーザーニーズの高い商品（利幅を大きく設定できる商品）の調達が十分でないといった内的要因も影響している。</p> <p>以上のような経営環境の中で「実益に直結するIT活用」を模索中であった同社から、経営課題克服に向けた戦略情報化企画立案の支援の依頼を受けた。</p>
4. 支援実施内容
<p>支援要請の内容は「実益に直結するIT活用法の策定支援」であったが、経営戦略が不明瞭である点を指摘し、「経営戦略の明確化」も支援する事とした。</p> <p>実際の支援手順としては「経営コンセプトの明確化」、「SWOT分析」、「新事業ドメインの設定」、「重点経営課題の明確化」を行い、『日本国内の自動車ユーザ/自動車関連企業に対して、高品質/低価格の中古・再生パーツを短納期で提供することで自動車社会の健全な発展と、リサイクルパーツ業界の社会的地位を向上する』を事業価値に掲げて、『1. ネット販売の充実』、『2. 都市圏での市場拡大』、『3. リサイクル団地の実現』の3点を重点経営課題と位置付けた。</p>
5. 当社のIT戦略
<p>導き出された重点経営課題と、同社の情報化の現状分析結果に基づき設定したIT戦略（重点情報化テーマ）は、『1. ホームページの再構築』、『2. 情報共有の仕組み作り』、『3. リサイクル団地向け業務システムの構築』の3点であり、各々の戦略実現に向けた「実行計画」と「情報化の概要」を具体的に整理した。</p> <p>現在、サイト名（ドメイン名）のリニューアルと、リサイクル団地システムの導入に向けた準備作業を実施しているところである。</p>
6. お客様の声
<p>ITのことはあまり詳しくないのですが、担当コンサルタントさんにわかりやすく説明・資料作成していただきました。そのおかげで、多少なりともITについて理解できたつもりです。夢に向かってのIT戦略を大いに活用させていただきます。</p>